

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	「災害対策」 定期的な火災訓練、不定期での地震や水害の訓練を行っているが、不十分なところがまだまだある。	・災害や火災と時に、地域の方からの協力を得られる体制をつくっていく。 ・災害や火災などが、いつ起きても対応できるように準備をしていく。	・訓練の際に、地域の方にも参加していただけるよう、町内会から協力を得、働きかけていく。 ・避難場所への実際の移動や夜間の外階段の使用など、訓練に取り入れていく。	12ヶ月
2	20	「馴染みの人や場との関係継続の支援」 コロナ禍で減ってしまった、本人の馴染みの人との関係を再構築していきたい。	・ご家族様や親しい人と会うことで、ご本人様が喜び、心が動く瞬間を作りたい。 ・今まで行きたくても行けなかった所でお連れしたい。	・面会は事前に連絡をいただき、感染対策をしっかりしたうえで行っていく。 ・本人の希望や会話の中から行きたいところを確認し、できるだけ叶えていけるよう対応する。	12ヶ月
3	7	「虐待の防止の徹底」 ユニットに外部の人が来なくなっており、緊張感が薄れ、不適切なケアを行っても気づいていない可能性があるのではないかと不安に思う。	・入居者様が、安心して居心地の良い場所だと感じていただけるユニットにしたい。 ・不適切なケアや言葉遣いなどがあつた際は、職員通し言い合えるユニットにしたい。	・ユニット会議で虐待などを学ぶ機会を定期的で作っていく。また「この声掛けやケアの仕方はどうなんだろう」と思った際には、声を上げていただき必ず全員で話し合うようにしていく。	12ヶ月
4					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。